

議案第152号

令和2年度宝塚市一般会計補正予算（第8号）

資料1（97～99） 私立幼稚園補助事業

1 補正額の概要

私立幼稚園利用給付費（歳出） △34,783千円（歳入）△26,086千円

施設等利用給付交付金返還金（過年度分）

（歳出） 20,444千円

2 補正額の内訳

（1）私立幼稚園利用給付費

令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まったが、当初予算作成時には各施設の令和2年4月からの保育料が確定していなかったために無償化上限の25,700円で算定していたことと、当初予算と実績の人数の差異により余剰となった予算について減額補正する。

（歳出） △34,783千円（歳入）国（1/2）：△17,391千円

県（1/4）：△8,695千円

（歳出）

①現計予算事業費	②事業費決算見込	③12月補正額(②-①)
559,746千円	524,963千円	△34,783千円

当初予算

決算見込み

類型	人数	金額	人数	金額
私立幼稚園	1,815	559,746,000	1,775	512,387,760

（歳入）

国：事業費△34,783千円×1/2＝△17,391千円

県：事業費△34,783千円×1/4＝△8,695千円

（2）施設等利用給付交付金返還金（過年度分）

令和元年度の事業費について事業実績が確定したため、過大に受け入れた国県負担金について精算を行う。

国庫分：受入済額 135,696,000円 - 122,067,088円 = 13,628,912円

県費分：受入済額 67,848,000円 - 61,033,544円 = 6,814,456円